

平成 29 年度 寒河江市振興審議会・さがえ未来創成戦略に係る外部有識者会議の概要

平成 29 年 10 月 17 日(火)13:30~16:00

ハートフルセンター2 階 多目的ホール

【出席者】委員 16 名及び副市長以下事務局

【欠席者】委員 3 名

有識者意見要旨

【結婚・出産・子育てについて】

- ・「未婚者の出会いの場の設定」に対して細分化した支援が必要なのではないか。
- ・市外の方を巻き込んだ婚活支援にも積極的に支援してほしい。
- ・データベースによって婚活を支援するような形は今後社会を作っていくのに相応しい形なのか疑問。市内に居住、もしくは市内に職場を持つ独身男女が集まって事業を行った方が、良いもの、良い出会いができるのではないだろうか。

【学校・教育について】

- ・市内全ての小学校区に「学童保育」を設置していただき、大変有難いが、働く保護者として働きやすい環境になったといえる反面、学童保育の先生のなり手が減少している。また、一部地区の利用者拡大により、利用を制限することにもなりかねない。学童保育とは異なる場の提供が必要ではないか。
- ・寒河江祭りの中の「ふるさと芸能祭り」において、小中学校ごとにチームを組んでブラスバンド等を披露する場を設けているが、学校の人数によって活動内容や機会等に格差が生じている状況である。寒河江市振興計画に明記されていないが、学校の格差について考えていくべきではないか。
- ・小学校の人数や地域間によって「子ども会活動」に差が生じ、市街地の小学校地域の子ども達が地域に関わる機会が失われてきており、対策が必要であると考えます。
- ・「休日の部活動」について、保護者が送迎できない場合は、子どもがやりたいスポーツを選べない状況が発生しており、本来の部活動がもつ意味が失われてしまうのではないかと危惧している。

【農業振興について】

- ・さくらんぼの労働力確保における「さくらんぼボーナス」について、生産者も手伝っていただいた方も大変喜んでいました。

【観光振興について】

- ・英語教育と慈恩寺のような観光資源を結び付けることにより、情報発信にもつながるのではないだろうか。

・インバウンドだけでなくアウトバウンドを含めた観光交流を通じた文化交流の点で体制づくりをしていくべきではないだろうか。外国の観光客に人気のある 2 月の冬のイベント等は、台湾のお客様も大変喜ぶと考える。

・雪フェス等のイベントはいずれ飽きられる。どうやって続けていくかを考えるためにも、イベントに関わる住民が積極的に関わって発案していくべき。イベントを受け継いでいける人づくり、受け皿づくりを進めてほしい。

【商工振興・雇用について】

・中心市街地については、各種行政サービスが受けられる優しいまちづくり、コンパクトシティが理想ではないか。

・企業振興について、地元の企業を成長させる補助金等の更なる支援が必要である。

【福祉・介護について】

・団塊の世代が 75 歳を迎える 2025 年までに、介護施設の整備、在宅サービスをどうするかということが問題となっている。介護施設を増やさず、在宅介護を推進する国の考え方にならうとすると、在宅施設の整備、在宅診療の整備、訪問看護ステーションの充実が必要であり、包括支援センターの整備・充実も併せて徹底的に進めていただきたい。

【健康・医療について】

・地域医療について、市単独ではなく広域的視点で計画的に取り組んでほしい。

【防災・防犯・交通安全について】

・J アラートについて、市民にもう少し徹底して、安全な場所に避難してくださいなどの周知を機会があるごとにすべきである。

【地域づくり・男女共同参画について】

・男女共同参画について県主導で動いているなか、市独自の考えが必要であり、また西村山郡の 4 町との対話も必要である。

・先日、寒河江高校の高校生より天童—寒河江間バスの路線を増やしてほしいという意見があり、ぜひ検討していただきたい。

・住民や地域の危機感や不安を吸い上げるシステムが必要。住民の意見を吸い上げるのは市職員であり、市職員が調整役となってほしい。

【都市空間づくり・交通ネットワークについて】

・除雪について、一人暮らしの高齢者の方の名簿を担当業者に渡し、配慮のある除雪をしてほしい。

【その他】

- ・「マルシェ事業」と「歴史」を組み合わせ高松地区で歴史のマルシェ的なものやってみようなど、目的別ではなく多面的な視点で事業を行うことがちょっと少ないとの印象をうける。
- ・西村山郡の1市4町のなかで、寒河江市と4町との間に温度差、格差があるように感じる。寒河江市が音頭をとって事業を行っていくなかで、引っ張り方、周囲の巻き込み方に工夫が必要である。
- ・学校給食無料化やハッピーギフト等、良い施策を行っているが、外に情報発信しきれておらず、浸透していない。天童市や東根市に売り込み方が負けてしまっている。良い取り組みはいち早く取り組んで、対外的に広報してほしい。